

第7回資金管理業務諮問委員会 議事録

1. 日時：2005年3月15日(火) 15時～17時30分
2. 場所：財団法人自動車リサイクル促進センター 第1・第2会議室
3. 委員の現在数：7名
4. 出席者と人数：永田委員長、酒井委員、辰巳委員、松田委員、
米澤委員、渡辺委員
以上 6名出席
その他(財)自動車リサイクル促進センター事務局、
経済産業省・環境省担当官が出席
5. 議題： 平成17年度事業計画(案)及び平成17年度収支予算書
(案)について
平成17年度再資源化預託金等運用計画(案)について
預託台数等が前提として用いる推計値と異なる場合の対応
について
平成16年度第2四半期・第3四半期の決算報告について
監査について
その他
6. 議事録
(1) 議題 について
「平成17年度資金管理業務に関する事業計画書(案)」「平成17
年度再資源化預託金等特別会計収支予算書(案)」「平成17年度再資
源化預託金等特別会計収支予算書(案)の説明書」「平成17年度資金
管理料金特別会計収支予算書(案)」「平成17年度資金管理料金特別
会計収支予算書(案)の説明書」「平成17年度承認・認可済特定再資
源化預託金等特別会計収支予算書(案)について」「平成17年度承認・
認可済特定再資源化預託金等特別会計収支予算書(案)」「平成17年
度承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計収支予算書(案)の説
明書」「離島対策等支援事業に要する事務費用について」に関して資料
3-1～資料3-9(含む添付資料、別紙)を使用して事務局から説
明。各委員から了解された。
委員からは以下のような意見があった。

主な質疑・意見

(注) は委員からの質問・意見 は事務局からの回答
再資源化等預託金預り収入と再資源化等預託金払渡支出の算定根拠として用いている平均単価が異なる。理由を分かるように記載した方がよい。

A S R 料金・エアバッグ類料金・フロン類料金の平均単価の算出方法について、説明を加えることとする。

自動車所有者・ユーザー向け広報費の使途については、よく検討をしてもらいたい。

自動車リサイクル法、リサイクル料金に対する認知度は高まったので、今後は理解度を高めるような広報が重要と考えている。十分に検討して実施していきたい。

関係事業者からのヒアリングを通じて、自動車所有者・ユーザーが何を知りたいのかを把握することも有効である。

(2) 議題 について

「平成17年度再資源化預託金等運用計画(案)」に関して、資料4(含む参考資料)を使用して事務局から説明。各委員から了解された。委員からは以下のような意見があった。

種別構成比率とラダー型の運用について、どちらを重視すべきかと言えば、ラダー型の運用である。

資料4記載の運用の基礎となる収入と再資源化預託金等特別会計収支予算書との関係が不明確である。その繋がりが分かるような説明を加えた方がよい。

(3) 議題 について

「預託台数等が前提として用いる推計値と異なる場合の対応について」に関して、資料5(含む別表、添付資料)を使用して事務局から説明。各委員から了解された。

委員からは以下のような意見があった。

「予算の流用」という用語は、一般的には誤解を招く可能性があるもので、どの範囲で流用が認められるのかを補記した方がよい。

中科目間で流用が認められる旨補記する。

事業規模が大きくなれば支出も増加するのは当然であり、収入の増加額の範囲内であれば支出が予算を超過しても問題はない。

「最終的に推計値を上回ることが判明した場合は予算を超えて支出できる。」とあるが、「最終的」とはどのようなタイミングを指すのか。基本的には、年度途中で最終的に予算超過することが明らかになった場合は補正予算を編成する。明確にその時期を決めることは難しいが、進捗状況等につき諮問委員会において御審議頂きたいと考えている。実績が推計値を上回る場合の対応についてのみ議論されているが、逆に推計値を下回る場合については問題ないのか。

業務執行上問題となるのは、支出額が予算を上回った場合である。実績が推計値を下回る場合には予算の範囲内で対応可能であるため、業務執行上も会計上も問題ない。

(4) 議題 について

「平成16年度第2四半期決算報告書及び平成16年度第3四半期決算報告書について」「平成16年度第2四半期資金管理料金特別会計決算報告書」「平成16年度第3四半期資金管理料金特別会計決算報告書」に関して、資料6-1～資料6-3を使用して事務局から説明。各委員から了解された。

委員からは以下のような意見があった。

報告書にある「決算額」という言葉は誤解を招くので、「実績額」としてはどうか。

検討する。

(5) 議題 について

「内部監査実施要領」「平成17年度監査計画書(案)」に関して、資料7-1～資料7-2を使用して事務局から説明。各委員から了解された。

委員からは以下のような意見があった。

平成17年度監査計画書(案)について、平成16年度分も分かるような表にしてもらいたい。

表に平成16年度分の計画も記載して分かるようにしたい。

(6) 議題 について

「資金管理料金」に係わる主な調達(入札)結果について」に関して、資料 8 を使用して事務局から説明。各委員から了解された。

以上